

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人愛生館)
 事業所名 (老人保健施設ひまわり)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設排泄支援		ベッドサイド水洗トイレ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月17日	18台	令和3年3月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>入所者対象として、2階、3階の大部屋に6台ずつ、個室に3台ずつ(計18台)設置している。</p> <p>① 既存のポータブルトイレを使用していた利用者の内、水洗トイレの操作ができる利用者 ② 既存のポータブルトイレを使用していた利用者の内、排泄回数が多い利用者 ③ 転倒リスクの高く、室外トイレまでの移動距離が長い利用者 ④ 在宅復帰に向けての排泄訓練用</p> <p>主に上記4つの使用用途として活用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>①移動介助が必要な入所者でも自分のタイミングで排泄できるため尊厳が保たれる。 ②入所者がご自身で排泄を行おうとする意欲向上、ADL維持・向上が期待できる。 ③ウォシュレットを活用することにより、排泄後の清潔を保つことができる。 ④室外の水洗トイレへの移動が不要となるため、移動負担の軽減および転倒事故等の低減が期待できる。 ⑤水洗トイレのため、看護介護職員の排泄物処理の負担軽減が図れる。 ⑥におい等が残りにくいため、入所者の生活環境の向上が図れる。 ⑦感染症発症時に個人で使用することで感染拡大の防止が図れる。 ⑧機器の移動が出来るため在宅環境に合わせたリハビリ訓練に活用できる。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 愛生館)
事業所名 (特別養護老人ホーム ひまわり)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
排泄支援		TOTO 居室設置型移動式水洗便器	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月29日	4	令和3年3月29日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 <ul style="list-style-type: none">・居室内で従来型のポータブルトイレ使用者4名に利用。・要介護者が自ら、レバーを操作することで排泄物を処理できることから、自立支援につながる。・排泄物の臭気もなく、療養居住環境には非常に良い。			
【介護ロボットの導入効果】 <p>(介護時間の短縮、直接・間接軽減の効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none">・排泄物の処理、機器の洗浄等にかかる介護者の労働時間を削減できている。・臭気が無い快適な住環境を演出できる。・トイレ自体に安定性があることから、入居者の安心感が得られる。			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。